

第1章 調査の目的

(1) 調査の背景

北部九州地域では、アジアとの地理的近接性や歴史的交流を活かして、アジアの諸地域と交流や連携が行われてきたが、各団体や機関が独自に取り組み、しかも特定の分野に偏るなどしていたため、アジアの人々の認知度や観光客数などからみて、北九州地域の存在感は決して高いものではなかった。

そのため、高いポテンシャルを有する福岡市と北九州市を中心とした北部九州地域が、各団体や機関の戦略的な連携のもと、「アジア交流広域都市圏」として東アジアの中でも特色ある魅力的な都市圏を形成し、九州地域全体の発展の核となっていくことが必要である。

(2) 調査の目的

東アジアで深刻化する都市環境問題について調査し、知的戦略拠点の形成の視点から方途を提言する。

具体的には、北部九州地域に点在する環境技術の効果的な情報一元化や共同情報発信、環境分野での地域連携による情報共有を背景としたコーディネートやノウハウ提供のしくみづくり等について検討を行う。

第2章 調査の方法

調査は大きく5つのステップにより実施される。

Step1 計画立案及び関係者調整

Step2 東アジア地域の都市環境問題（ニーズ）の現状把握

Step3 北部九州地域が有する環境技術及び環境改善活動（シーズ）の現状把握

Step4 東アジア地域及び北部九州地域の専門家・関係者によるワークショップの開催

Step5 方途（提言）検討

《スケジュール》

	11月	12月	H21.1月	2月	3月
Step1 計画立案	↔				
Step2 ニーズ把握	←	→	→		
Step3 シーズ把握	←	→	→		
Step4 ワークショップ			← (準備) →	▲	
Step5 方途検討				↔	